NTTインフラネット

特許第5112713号
NTTグループ20年の利用実績

サビラン®A

サビランAは特許技術を持つ高浸透性防錆剤です。既設コンクリート表面に塗布後、内部に十分に浸透し、露筋部・浮き剥離部の補修に限らず、内在劣化因子による鉄筋の潜在劣化を非破壊で抑制します。

製品特長

- NTTグループでコンクリート構造物のLCCを40%削減した実績
- 高い浸透性により断面補修工事後に懸念されるマクロセル腐食を抑制
- 亜硝酸カルシウム製品のため従来の亜硝酸リチウム製品より低コストを実現
- 中性化・塩害劣化の潜伏期から劣化期まで幅広い保全段階で適用可能

実績

共同溝等　NTT165件 施工面積426,381㎡
トンネル　東京メトロほか11件
橋梁　那智大橋橋梁補修工事ほか21件
建築物　東京都水道局ほか33件

2026年2月時点

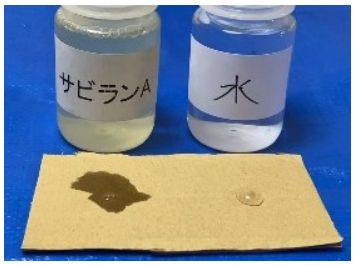
対象	地域	工事件名
橋梁	福井県	福井県おおい町笹谷下橋補修工事
トンネル	東京都	東京メトロ/簡易補修工事
橋梁	京都府	第2宝寿橋補修工事
橋梁	大分県	慈恩の橋外３橋橋梁補修外工事
トンネル	北海道	置戸トンネル補修外一連工事

ホームページで実績紹介中


コンクリート劣化状況(2002年10月撮影)


サビラン塗布後17年経過(2020年9月撮影)

サビランAの表面張力は水1/2.7以下。
鉄筋裏側・錆の内部まで浸透するので鉄筋の裏側まで斫る必要は無く鉄筋の浮き錆を除去する程度で済みます。



施工



ローラー/刷毛による塗布のみで天井塗装可能です。既設インフラや稼働中施設でも手間なく施工可能です。

荷姿



条件：20℃時

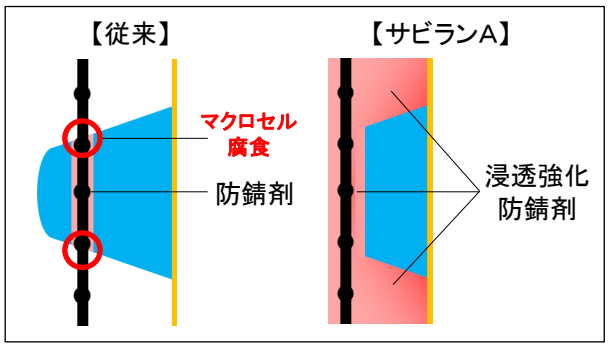
外観	淡黄色微懸濁水溶液
内容量	Net18kg　約15.8ﾘｯﾄﾙ入り缶
主成分	亜硝酸塩
pH	11.2
比重	1.14
粘度	10mPa・S以下
その他	引火性なし/0-40℃保管

製品機能

● 特殊な浸透強化剤（特許技術）が表面張力を低下させ、コンクリート細孔への浸透力を高めるとともに、液中の泡立ちを抑制して成分の行き渡りを良くします。

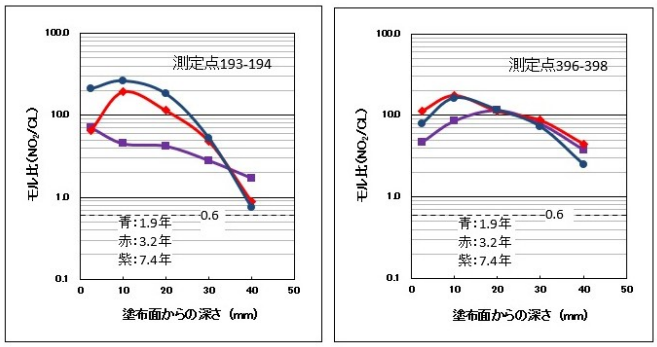
● 防錆効果確認試験ではコンクリート表面から深さ40mmの位置で防錆効果（閾値［亜硝酸イオン］/［塩化物イオン］＝モル比0.6以上）が確認されています。

サビランAの浸透力によるマクロセル腐食の抑制



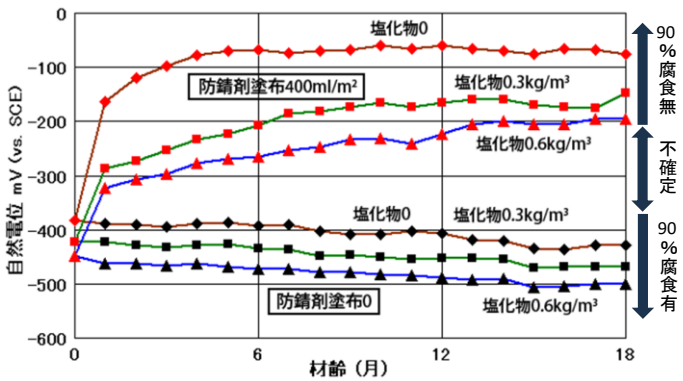
イメージ図

防錆効果確認試験結果



マクロセル腐食･･･部分補修を施した場合、補修した箇所と補修していない箇所で電位差が生じ、いわゆる電池回路を形成して補修していない箇所の腐食速度が増します。

● 中性化した鉄筋コンクリートによる試験では、自然電位の上昇により不動態皮膜の再生が確認されています。



設計情報

材料使用量

標準塗布量：200 mL/㎡ × 2 回
合計 400 mL/㎡

労務費

	表面含浸工（潜在劣化箇所）
積算基準	国土交通省土木積算基準。または市場単価本をご参照ください。
歩掛	（表面含浸工100㎡当たり） 土木一般世話役　2.0人 特殊作業員　4.0人 普通作業員　2.0人 諸経費　労務費計×5%

●コンクリートの露筋していない部分は、サビランAの浸透性により塗布するだけで広範に不動態被膜再生層を形成します。鉄筋の裏側までハツリ取り、鉄筋をケレンして残存錆を除去する必要がなく、廃材等が少なく済むため環境負荷を低減します。

●水を媒体とする無溶剤系の処方で、引火性はなく、揮発性有機化合物（VOC）の発生が少ないため作業環境の負荷も低減します。

NETIS掲載実績

TH-140006-A
「鉄筋RC面的補修工法
(サビラン浸透防錆工法)」

資料紹介

製造・販売元
株式会社 大東
東京都足立伊興3-23-28-103
TEL 03-3853-5507　FAX 03-6674-3439
E-Mail daito7@jcom.zaq.ne.jp

問い合わせ